

各 位

上場会社名 ピー・シー・エー株式会社
 代表者 代表取締役社長 水谷 学
 (コード番号 9629)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 佐藤 文昭
 (TEL 03-5211-2711)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、28年7月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,091	百万円 △77	百万円 △60	百万円 △88	円 銭 △12.90
今回修正予想(B)	4,153	135	158	120	17.55
増減額(B-A)	61	212	218	208	
増減率(%)	1.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	3,869	13	27	△12	△1.82

平成29年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,798	百万円 36	百万円 78	円 銭 11.51
今回修正予想(B)	3,805	185	232	33.91
増減額(B-A)	7	148	153	
増減率(%)	0.2	405.4	194.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	3,594	62	32	4.68

修正の理由

当第2四半期連結会計期間におきましては、先に「消費税率10%改定」が約2年半再延期と決定されたことに伴い、当期予算の修正をおこない平成28年7月27日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしました。

その後も経費予算については執行時期等を慎重に判断してまいりました。

特に当初リリースを予定しておりました消費税改正対応製品の開発に代わり、既存製品群のバージョンアップ版のリリースを当第4四半期連結会計期間におこなうこととしたため、第3四半期以降に予定されるキャンペーン等の販売活動の実施に伴う経費や製品の研究開発費用の支出等に備えるとともに、売上高の見積もり時の不確定要素も考慮し、仮に第4四半期会計期間での予想売上高が未達であった場合にも、通期決算上の通期業績予想利益を確保できるように、より保守的な経費執行を徹底させてまいりました。

当社においては第2四半期会計期間においては販売促進費等の経費の実施時期の変更、人件費の抑制、その他経費管理の徹底により売上原価、販売費及び一般管理費が減少したため、営業利益及び経常利益が当初予算に比べて大幅に改善いたしました。また、本年9月21日付でお知らせいたしました投資有価証券売却益を特別利益に計上したことが、四半期純利益額の改善に寄与する結果となりました。

連結子会社においては就業管理システムの開発及び販売で実績のあるクロノス株式会社の製品販売が好調で当初予想を上回る営業利益を計上したことが連結利益の改善に貢献いたしました。

以上の結果として、当第2四半期(累計)期間において当初予想を上回る利益となることが見込まれたため、同期業績予想数値の修正が必要となりました。

なお、通期業績予想数値につきましては、今後の業績推移に応じて修正が必要と判断した場合に、速やかに開示いたします。

(注)業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によってこれらの業績予想と異なる場合があります。